

食品化学新聞

キミカ

キサントラン5グレード上市

独自の品質保証で市場開拓

キミカは、アルギン酸
 相よびPGA(アルギン
 酸エステル)、CMCに
 次ぐ増粘多糖類製品とし
 てキサントランガムの取扱
 いを開始した。製品は、
 粒度や粉末形状、分散性
 が異なる5グレードをラ
 インアップ。千葉フラン
 トで粒度調整や異物検査
 などを実施し、キミカ独
 自の品質保証のもとで販
 売を行っていく。現在、
 サンプルワークを進めて
 いるところで、既存の販
 路を中心にアフリケーシ
 ョン提案を強化。アルギ
 ン酸やPGAとのシナジ

ー効果を打ち出すこと
 によって、シェア獲得を図
 っていく。
 新製品の「キミカキサ
 ントラン」は、「EC」と
 「EC200」のファイ
 ンメッシュ品とアイテム
 に加え、「PH-EC」
 や「F-EC」、「PH
 R3EC」の造粒品3
 アイテムの5グレードを
 用意。ソースやタレをほ
 じめ、ドレッシングや佃
 煮類、ペーカリー、デザ
 ートのほか、一大マーケ
 ットを形成するトロミ調
 整食品といった各用途に
 合わせて製品をラインア

ップしている。千葉フラ
 ントで品質を調整し、各
 グレードともに在庫販売
 の体制を整えていること
 から、必要量を短期間で
 納入することが可能だ。
 また現在、純品によ
 る販売を進めているが、
 ユーザーの要望に合わせ
 てアルギン酸やPGAな
 どとの製剤開発も計画中
 で、カスタムメイドにも

対応したキミ細かなサポ
 ー体制を構築してい
 く。一方、千葉フランド
 では、各種増粘多糖類の
 物性評価を実施する「フ
 ードラボ」を開設。ペー
 カリーや種をはじめとす
 る各種アフリケーション
 のデータベースを構築
 し、最適な処方提案し
 ていく。
 アルギン酸相よびPG
 Aの専業メーカーとして

80年の実績を有するキミ
 カは、長年にわたる増粘
 多糖類の知見を活かし、
 今年に入りCMCの取扱
 いを開始。またこのほ
 ど、キサントランガムを
 加するなど積極的な動き
 をみせる。ユーザーニ
 ーズに合わせてさらなる製
 品の拡充も視野に入れて
 おり、キミカ独自の品質
 サポート体制とコスト競
 争力を有する製品群を市
 場に投入していくこと
 で、市場における影響力
 を強めていく方針だ。

キミカキサントラン

グレード	1% 粘度 (mPa・s)	粉末形状	特徴
EC	1,200 ~ 1,800	80Ms	他の粉体と混合して使用
EC200	1,200 ~ 1,700	200Ms	
PH-EC	1,000 ~ 1,900	造粒品	液体への投入時の分散性を向上
F-EC	1,200 ~ 2,000		PH-EC よりも粘度が粗く液体中の分散が容易で、粘性の発現が早い
PH-R3EC	1,200 ~ 2,000		粘度が最も粗く液体中の分散が容易で、弱い攪拌で溶解